

広島大学医学部ふるさと枠の現状  
卒後配置システムを中心に

松本正俊

広島大学大学院医歯薬保健学研究科地域医療システム学

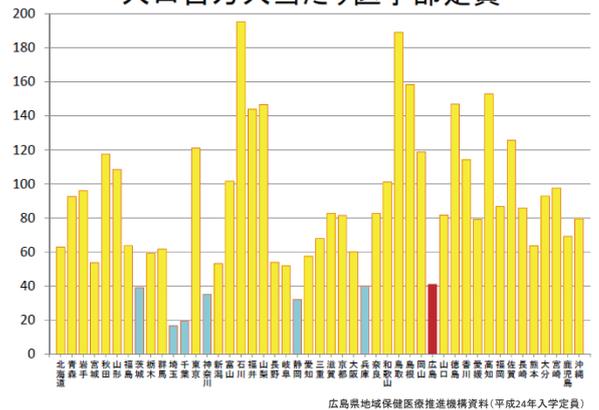


無医地区数上位都道府県

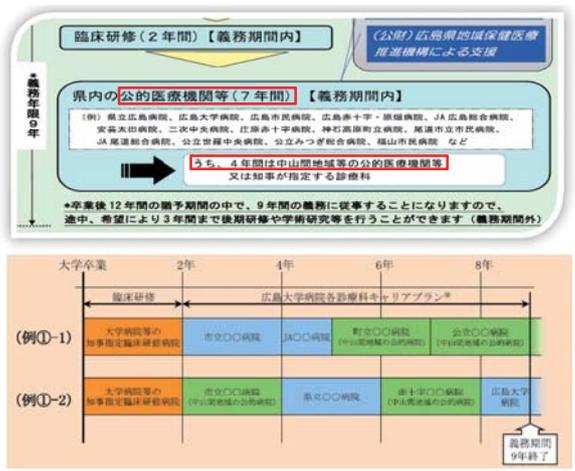
1. 北海道 89
2. 広島県 54
3. 高知県 38
4. 大分県 38

厚生労働省「無医地区等調査」2014

人口百万人当たり医学部定員



広島県地域保健医療推進機構資料(平成24年入学定員)



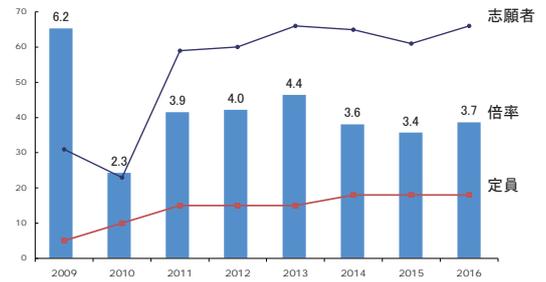
## 広島大学ふるさと枠広島県コース 在籍者累計 140名(うち現学生105名)

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
広島県コース	5名(1)	15名(6)	15名(7)	15名(10)	18名(11)	18名(11)	18名(5)	18名(11)	18名(10)

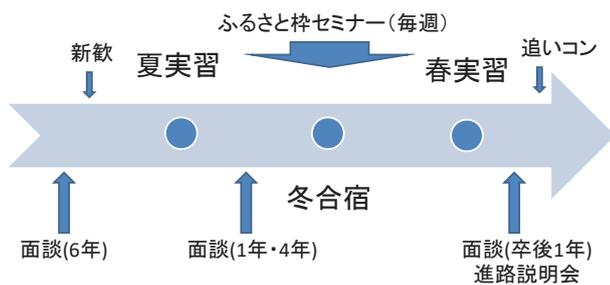


20/120名(16.7%)がふるさと生

## 定員、志願者数、倍率



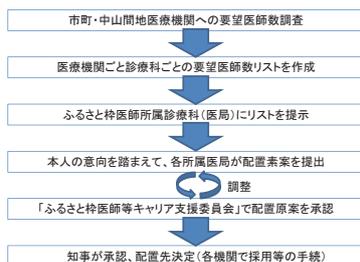
## 年間スケジュール



## 進路に関する基本指針

- 臨床研修は大学病院を推奨
- 卒後3年目以降は広島大学医局への入局を原則
- 何科を選んでも良い(27診療科のキャリアプランを用意)
- 中山間地の4年間は総合医を原則とするが医療機関からの要望があれば専門科医として配置する
- 中山間地への配置は独立の委員会で決定(県、大学、市町、医師会、病院代表者で組織)

## 配置先決定のフロー



## ふるさと枠キャリア支援委員会

	団体(機関)名	職名	氏名
委員	広島大学医学部	医学部長	秀 道広
委員		地域医療ケア学講座 教授	松本 正俊
委員	広島大学病院	臨床実習教育研修センター長	田妻 進
委員	広島県へき地医療支援機構	運営委員会 会長 [県立広島病院長]	木矢 克造
委員	広島県医師会	副会長	桑原 正雄
委員	指定中山間地域等公的医療機関	三次中央病院長	中西 敏夫
委員	広島県市長会	三次市長	増田 和俊
委員	広島県町村会	安芸太田町長	小坂 廣治
委員	広島県保健所長会	会長	近末 文彦
委員	広島県健康福祉局	局長	菊岡 秀樹
委員長	広島県地域医療支援センター	センター長	秀 道広

### 「始動」心もはたき 医師

上

上野 啓子 医師

上野 啓子 医師は、地域医療の発展に貢献するため、地域医療支援センターの医師として勤務している。地域医療の発展に貢献するため、地域医療支援センターの医師として勤務している。



地域医療支援センターの医師(左)と看護師(右)が患者の診察にあたっている。

## 不足解消へまず5人

地域医療支援センターの医師(左)と看護師(右)が患者の診察にあたっている。

地域医療支援センターの医師(左)と看護師(右)が患者の診察にあたっている。